

衣料から医療への挑戦
～北陸繊維産地の再起を目指して～
『下町ロケット 2 “リアル”ガウディ計画』

福井経編興業株式会社	高木 義秀
大阪医科大学	根本慎太郎
帝人株式会社	藤田 顕久

福井経編興業株式会社 概要

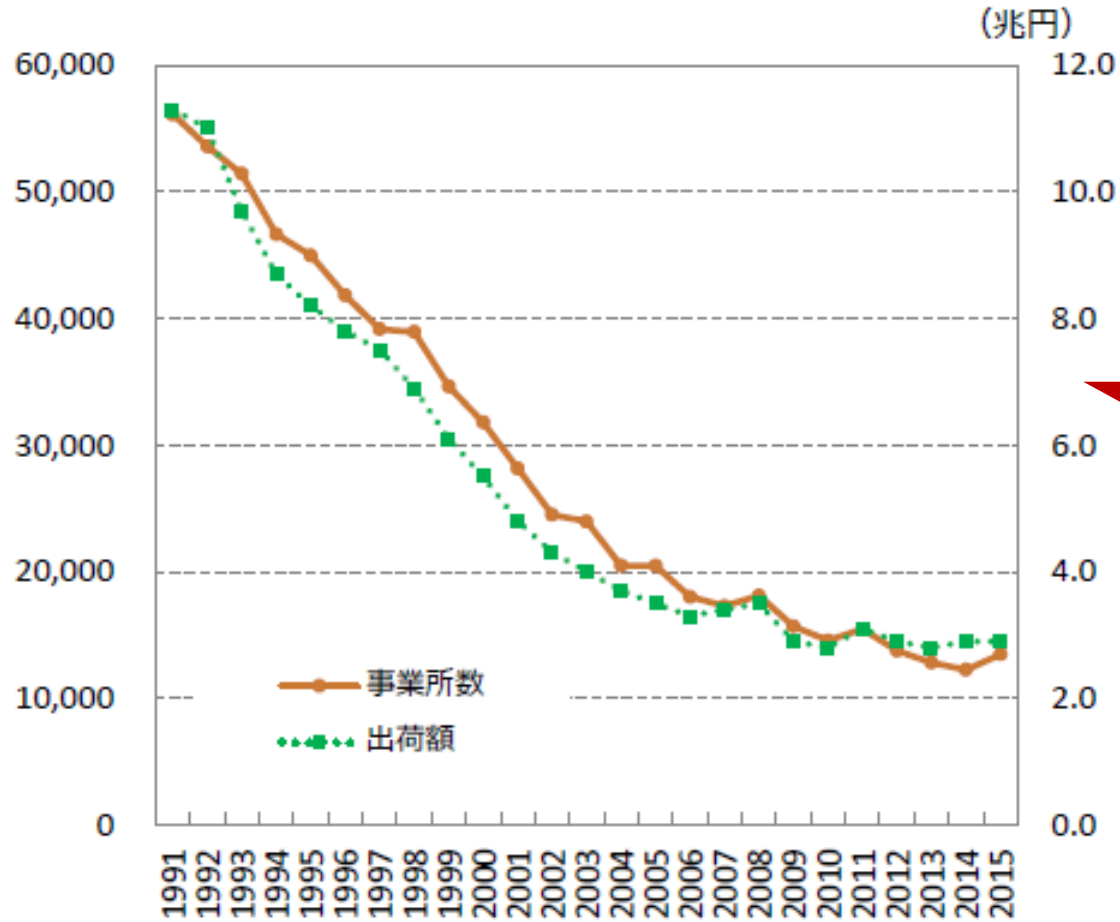


所在地	福井県福井市西開発3丁目519-3
業種	繊維 ニット（経編）生地製造業
設立	1944年6月
従業員数	92名



国内繊維産業の衰退

国内繊維産業の事業所数及び製造品出荷額



出典：経済産業省「工業統計」

内需の
減少

産地の
縮小

同業者の
廃業

アパレル生地
だけでは
生き残れない…

私には社員と
その家族を守る
責務がある！

新たな挑戦 「技術力で世界を驚かす」

● 仏パリの展示会出展を決意

注目してもらうためにはどうすれば...



● 天然繊維を編み込む技術を開発

他社にはない技術力で勝負！



● エルメスのジャケットに採用

グローバル戦略



The Première Vision

新たな挑戦 「医療の世界へ」

- 東京農工大学 朝倉教授からの
依頼が舞い込む

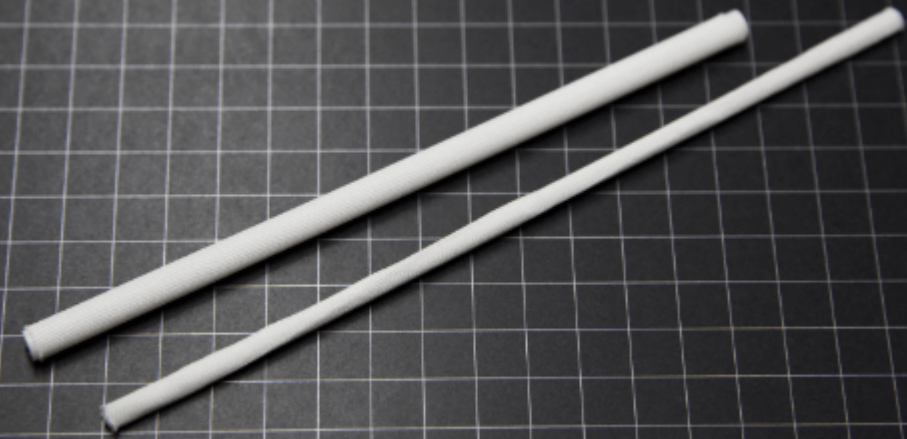


- シルク製 人工血管の開発



- 当社の経編生地には
細胞が入り込むことを発見

身体の様々な臓器に
応用できるのでは？



メディカル参入

新たな挑戦 「子どもたちのために」

先天的な心臓の欠損の補填、狭窄した血管の拡大に用いられる心・血管修復パッチの現存品は再手術が必要な場合がある。



大阪医科大学 根本教授

「子どもの成長と一緒に伸びるパッチをつくりたい。」

福井経編興業 高木

「やりましょう。でも、大企業の協力が必要だ。」

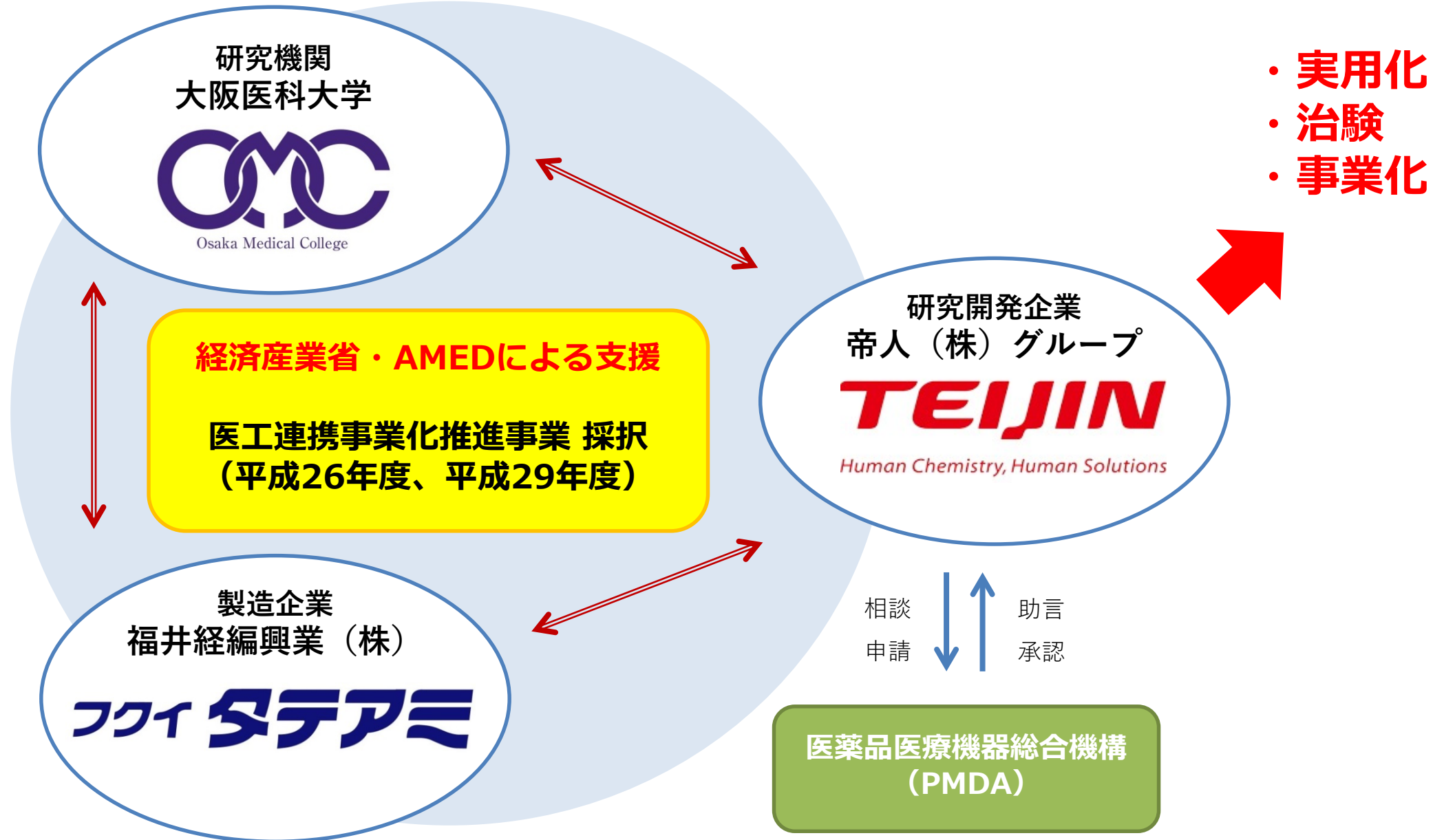


帝人 社長

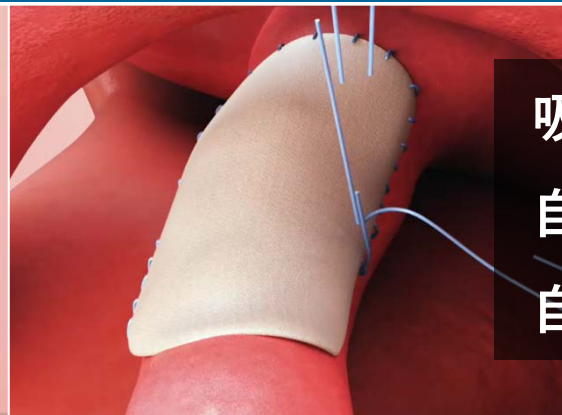
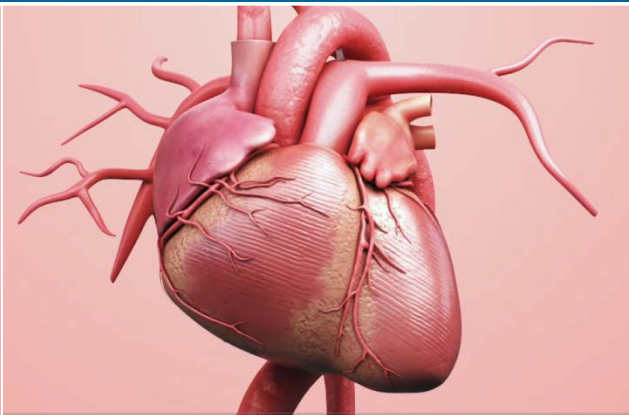
「面白いね。一緒にやりましょう！」

世界初！
伸長する
心・血管修復パッチ
の開発

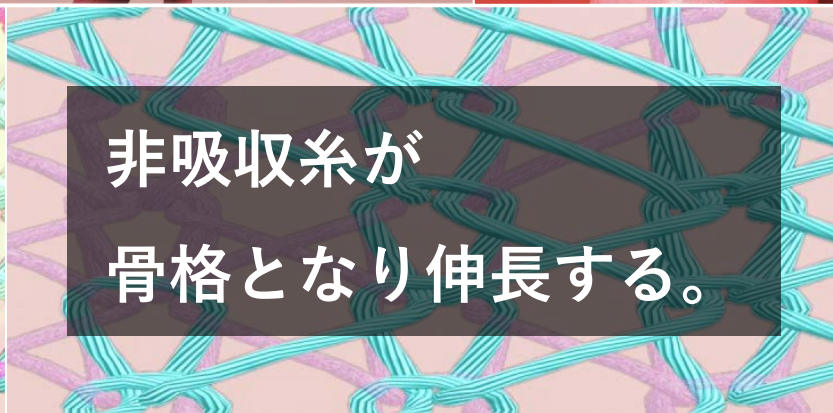
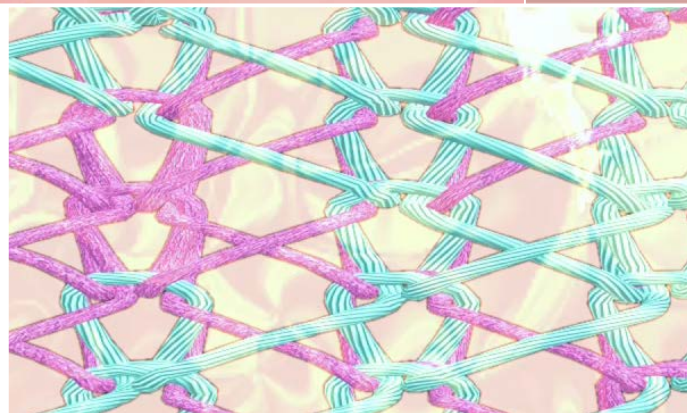




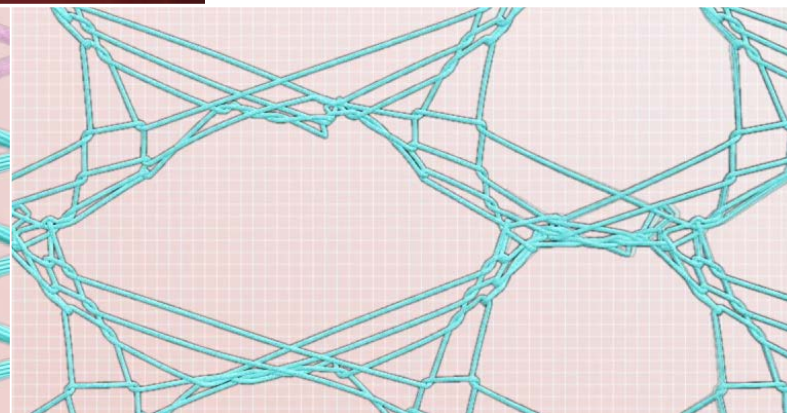
心・血管修復パッチ



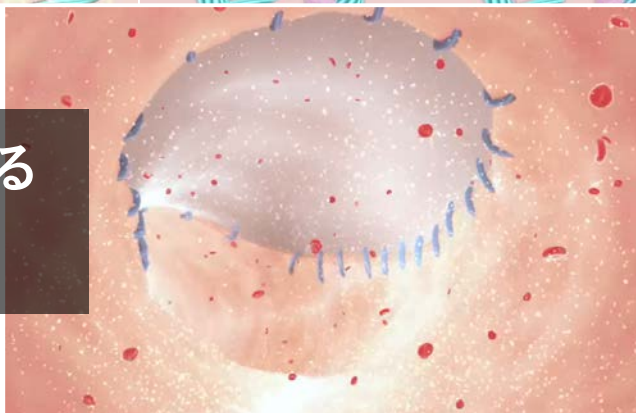
吸収糸が分解吸収され、
自己の細胞の侵入を促し、
自己組織に置換。



非吸収糸が
骨格となり伸長する。



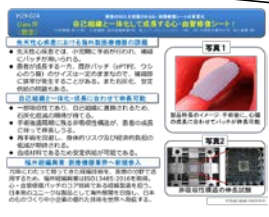

命がけの再手術を受ける
必要が少なくなる。



いざ治験、OFT-G1人へ



2014
プロジェクト開始



大塚医科大学 福井精工工業株式会社
OFT-G1
TEIJIN
特許人



2015~2017
設計/
非臨床試験



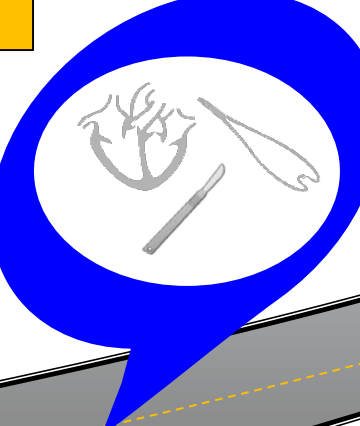
2018
治験計画立案/
治験製造



先駆け審査指定制度
に指定される



2019.5
世界初
First-in-Human試験
我が国を代表する複数の
大学病院とセンター病院にて
~2020に治験終了(目標)



2022
申請
先駆け審査制度を活用した
開発の迅速化・審査期間の短縮

2022
承認・販売
こども達へ!!

下町ロケットのはじまり

直木賞作家

池井戸 潤 先生との出会い

手術の見学

『下町ロケット 2～ガウディ計画～』

小説の発刊、実写ドラマ化

「私たちの挑戦を書いてくれないか」

「この子たちを助けるんだ」



下町ロケット ガウディ計画
池井戸 潤／著 小学館文庫



日本から、世界へ



中小企業に勇気を与え、
日本に新たな産業の柱を築き、
世界中に希望をもたらすのが、
私たちの夢です。



A group of students in a computer lab, wearing blue uniforms, are seated at desks with laptops. In the background, a projector screen displays a presentation. The scene is dimly lit, with the primary light source being the projector and the laptop screens.

DREAMS COME TRUE PROJECT